

第四次実施計画事業シート（平成29年度事務事業評価）

新規・継続	継続	主要事業	×	事業コード	1020108
-------	----	------	---	-------	---------



【継続】の場合の区分	継続
------------	----

部等名	課等名	班等名
健康福祉部	子育て支援課	子育て支援班

事業(予算)名	こども館管理運営事業
---------	------------

総合計画体系	施策の大綱	第1章 手をつなぎ、みんなで目指す、明るく元気なまち						
	施策	施策2 次代を担う子どもの成長と仕事と子育ての両立を支援する児童福祉の充実						
	施策の展開	(1) 子どもが健やかに生まれ育つための環境づくりの推進						
予算科目	会計	一般	款	3	項	2	目	1
関連計画・根拠法令等	児童福祉法 子ども・子育て支援法							
事業期間	開始年度	開始する理由			終了予定年度	終了する理由		
	H28				—			

事業の概要	現状(課題・ニーズ)	待機児童の解消や、子育て支援の充実が強く望まれている。						
	対象(誰・何を)	地域子育て支援拠点事業:市内在住の就学前児童とその保護者 一時預かり事業:0歳児から5歳児 放課後児童健全育成事業:市内小学校に通う児童						
	事業内容(課題・ニーズの解決策)	地域の子育て支援の充実を図るため、地域子育て支援拠点事業及び一時預かり事業や、放課後児童健全育成事業をこども館において実施する。						
	事業手法	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 指定管理者制度 <input type="checkbox"/> PFI <input type="checkbox"/> その他の民間活用 ()						
	事業手法選択の理由	民間事業者のもつノウハウを生かし、市民サービスの向上を図るため						
	協働の取組	無	協働の取組内容					

指標	単位	実績値	目標値		指標として設定する理由	
		29年度	30年度	31年度		32年度
指定管理者との調整会議実施回数	回	11	12	12	12	調整会議の実施により円滑な運営を図るため
後期基本計画における指標	単位	実績値 26年度	目標値 32年度	指標(後期基本計画)の達成に寄与する理由		
保育所待機児童数	人	83	0	指標の達成に直接寄与するものではないが、子育てしやすい環境の整備により街づくりの目標である「手をつなぎ、みんなで目指す、明るく元気なまち」の達成に寄与するものである		
放課後児童クラブ設置数	箇所	5	8	本事業において放課後児童健全育成事業を実施しているため		
総合戦略における指標等	単位	基準値 (年度)	目標値 31年度	区分	指標又は重要業績評価指標(KPI)の達成に寄与する理由	
子育て支援センター利用者数	人	8,317 (H26)	21,000	KPI	本事業において子育て支援センター事業を実施しているため	
		()				
		()				

事業(予算)名	部等名	課等名	班等名
こども館管理運営事業	健康福祉部	子育て支援課	子育て支援班

指標	単位	29年度(第三次実施計画)		30年度		31年度			
		目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値		
第四次実施計画	指定管理者との調整会議実施回数	回	—	—	12		12		
			—	—	—	—	—	—	
			—	—	—	—	—	—	
第三次実施計画	活動指標*	支援センター開所日	日	295	291	—	—	—	—
		放課後児童クラブ開所日	日	295	292	—	—	—	—
		一時預かり事業実施日	日	295	292	—	—	—	—
	成果指標*	支援センター年間利用者	人	10,000	15,490	—	—	—	—
		入所児童月平均	人	10	25.5	—	—	—	—
		一時預かり事業利用者日平均	人	6	5.04	—	—	—	—

* 活動指標:事務事業の活動量を表す指標

* 成果指標:達成度を表す指標

評価	平成29年度	事業効果	非常に効果的であった
		判断理由	支援センターの年間利用者数は前年度(8,533人)及び目標値を大きく超えており、入所児童月平均も目標値を大きく超えており、地域の子育て支援に大きく寄与していると考えたため。
		実績値を踏まえた今後の方針	事業の継続
		今後の方針の理由及び今後の予定	利用者数の推移を見ても市民ニーズが高い事業であることから、引き続き、指定管理者制度による運営を行い、地域子育て支援拠点事業及び一時預かり事業や、放課後児童健全育成事業を実施する。また、指定管理者との定例会議やモニタリングを通して市民サービスの向上や効率的な運営を図る。
	平成30年度	事業効果	
		判断理由	
		実績値を踏まえた今後の方針	
		今後の方針の理由及び今後の予定	
	平成31年度	事業効果	
		判断理由	
		実績値を踏まえた今後の方針	
		今後の方針の理由及び今後の予定	

第四次実施計画事業シート（平成29年度事務事業評価）

新規・継続	継続	主要事業	×	事業コード	1020108
-------	----	------	---	-------	---------

➔ 【継続】の場合の区分 継続

部等名	課等名	班等名
健康福祉部	子育て支援課	子育て支援班

事業(予算)名	ファミリーサポートセンター事業
---------	-----------------

総合計画体系	施策の大綱	第1章 手をつなぎ、みんなで目指す、明るく元気なまち						
	施策	施策2 次代を担う子どもの成長と仕事と子育ての両立を支援する児童福祉の充実						
	施策の展開	(1) 子どもが健やかに生まれ育つための環境づくりの推進						
予算科目	会計	一般	款	3	項	2	目	1
関連計画・根拠法令等	子ども・子育て支援法							
事業期間	開始年度	開始する理由			終了予定年度	終了する理由		
	H24				—			

事業の概要	現状(課題・ニーズ)	地域における子育て支援サービスを充実させる。						
	対象(誰・何を)	子育ての手助けをして欲しい人と子育ての手助けが出来る人						
	事業内容(課題・ニーズの解決策)	安心して子育てができるよう、子育ての手助けをして欲しい人と子育ての手助けが出来る人の会員組織を設立し、相互援助活動に関するコーディネート、アドバイス等を行なうもので、それぞれの自発性と責任性を尊重するために有償制をとっている。保育園や放課後クラブなど既存の保育施設等で実施している一時保育や延長保育を更に補完する事業としての利用が見込まれ、地域住民と連携をし、労働形態の多様化への対応、仕事と子育ての両立、女性の社会進出への有効な支援策としての効果が期待される。ファミリーサポートセンターは「会員の募集・登録」「会員同士の相互援助活動の調整」「保育所等との連絡システムの整備」「会員に対する講習会の開催」「交流会の開催」「関係機関との情報交換及び連絡調整」「広報周知活動」などを業務としている。						
	事業手法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理者制度 <input type="checkbox"/> PFI <input type="checkbox"/> その他の民間活用 ()						
	事業手法選択の理由	こども館において直営で事業を行うことで、利用者の利便性の向上が期待できるため。						
	協働の取組	有	協働の取組内容	本事業は市民の互助組織として成り立っている。				

指標	単位	実績値		目標値		指標として設定する理由
		29年度	30年度	31年度	32年度	
利用会員	人	99	98	103	108	利用会員の人数を把握するため
提供・両方会員	人	53	59	64	69	提供・両方会員の人数を把握するため
活動件数	件	522	499	509	519	活動件数を把握するため
後期基本計画における指標	単位	実績値 26年度	目標値 32年度	指標(後期基本計画)の達成に寄与する理由		
保育所待機児童数	人	83	0	指標の達成に直接寄与するものではないが、子育てしやすい環境の整備により街づくりの目標である「手をつなぎ、みんなで目指す、明るく元気なまち」の達成に寄与するものである		
放課後児童クラブ設置数	箇所	5	8	指標の達成に直接寄与するものではないが、子育てしやすい環境の整備により街づくりの目標である「手をつなぎ、みんなで目指す、明るく元気なまち」の達成に寄与するものである		
総合戦略における指標等	単位	基準値 (年度)	目標値 31年度	区分	指標又は重要業績評価指標(KPI)の達成に寄与する理由	
ファミリーサポートセンター全体会員数	人	169 (H26)	250	KPI	本事業においてファミリーサポートセンターの運営を行っているため	
		()				
		()				

事業(予算)名		部等名	課等名		班等名			
ファミリーサポートセンター事業		健康福祉部	子育て支援課		子育て支援班			
指標	単位	29年度(第三次実施計画)		30年度		31年度		
		目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値	
第四次実施計画	利用会員	人	—	—	98		103	
	提供・両方会員	人	—	—	59		64	
	活動件数	件	—	—	499		509	
第三次実施計画	活動指標*	会員数	人	150	152	—	—	—
				—	—	—	—	—
				—	—	—	—	—
	成果指標*	利用件数	件	500	522	—	—	—
				—	—	—	—	—
				—	—	—	—	—

* 活動指標:事務事業の活動量を表す指標

* 成果指標:達成度を表す指標

評価	平成29年度	事業効果	非常に効果的であった
		判断理由	定期的な預かり活動や送迎活動の他に、出産や怪我、出張時の送迎活動などの突発的で短期間の活動があり、保護者の多様なニーズに対応できていると考えるため。
		実績値を踏まえた今後の方針	事業の継続
		今後の方針の理由及び今後の予定	事業の周知と会員の募集に努める。 安全に活動するための研修や会員同士の交流会を行う。
	平成30年度	事業効果	
		判断理由	
		実績値を踏まえた今後の方針	
		今後の方針の理由及び今後の予定	
	平成31年度	事業効果	
		判断理由	
		実績値を踏まえた今後の方針	
		今後の方針の理由及び今後の予定	

第四次実施計画事業シート（平成29年度事務事業評価）

新規・継続	継続	主要事業	×	事業コード	1020108
-------	----	------	---	-------	---------



【継続】の場合の区分	継続
------------	----

部等名	課等名	班等名
健康福祉部	子育て支援課	子育て支援班

事業(予算)名	子ども・子育て支援事業
---------	-------------

総合計画体系	施策の大綱	第1章 手をつなぎ、みんなで目指す、明るく元気なまち						
	施策	施策2 次代を担う子どもの成長と仕事と子育ての両立を支援する児童福祉の充実						
	施策の展開	(1) 子どもが健やかに生まれ育つための環境づくりの推進						
予算科目	会計	一般	款	3	項	2	目	1
関連計画・根拠法令等	児童福祉法, 子ども・子育て支援法							
事業期間	開始年度	開始する理由			終了予定年度	終了する理由		
	H25				—			

事業の概要	現状(課題・ニーズ)	質の高い幼児期の教育・保育が受けられることや家族や地域での子育て力が低下していること、保育所に預けたいが入れず待機となっているなど、子育てをめぐる課題が山積している。						
	対象(誰・何を)	児童						
	事業内容(課題・ニーズの解決策)	本市域における子育てニーズを把握し、幼児期の教育及び保育など地域ニーズに応じた多様な子育て支援の充実を図る。						
	事業手法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理者制度 <input type="checkbox"/> PFI <input type="checkbox"/> その他の民間活用 ()						
	事業手法選択の理由	本事業は、市の子育て支援施策を決定し、推進する事業であるため。						
	協働の取組	無	協働の取組内容					

指標	単位	実績値	目標値				指標として設定する理由
		29年度	30年度	31年度	32年度		
子ども・子育て会議の開催	回	3	5	5	5	子ども・子育て支援事業計画の進捗等について意見をいただき、子育て支援の充実を図ることが必要である為	
後期基本計画における指標	単位	実績値26年度	目標値32年度	指標(後期基本計画)の達成に寄与する理由			
保育所待機児童数	人	83	0	本事業は、本市の子育て支援施策を推進する事業である為			
総合戦略における指標等	単位	基準値(年度)	目標値31年度	区分	指標又は重要業績評価指標(KPI)の達成に寄与する理由		
待機児童数	人	83(H26)	0	指標	本事業は、本市の子育て支援施策を推進する事業である為		
認定こども園数	箇所	()	2箇所	KPI	本事業は、本市の子育て支援施策を推進する事業である為		
子育て支援センター利用者数	人	8,317(H26)	21,000	KPI	本事業は、本市の子育て支援施策を推進する事業である為		

事業(予算)名	部等名	課等名	班等名
子ども・子育て支援事業	健康福祉部	子育て支援課	子育て支援班

指標	単位	29年度(第三次実施計画)		30年度		31年度			
		目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値		
第四次実施計画	子ども・子育て会議の開催	回	—	—	5		5		
			—	—	—	—	—	—	
			—	—	—	—	—	—	
第三次実施計画	活動指標*	子ども・子育て会議の開催	回	5	3	—	—	—	—
				—	—	—	—	—	—
				—	—	—	—	—	—
	成果指標*	待機児童数	人	0	13	—	—	—	—
		認定こども園数	施設	2	2	—	—	—	—
				—	—	—	—	—	

* 活動指標:事務事業の活動量を表す指標 * 成果指標:達成度を表す指標

評価	平成29年度	事業効果	相当程度効果があった
		判断理由	本市の各子育て支援施策は、子ども・子育て支援事業計画を指針として実施しており、各施策の進捗状況から子育て支援施策が推進されているものと判断し、相当程度効果があったものとする。また、29年度は、葉山こども園・向台こども園の開園等により待機児童が前年度から大幅に減少している。
		実績値を踏まえた今後の方針	事業の継続
		今後の方針の理由及び今後の予定	本事業は子ども・子育て支援法に定められた子ども・子育て支援事業計画の策定や進捗管理、子ども・子育て会議を運営する事業であり、引き続き実施していく必要がある。今後は30年度から着手する次期子ども・子育て支援事業計画の策定にあたり実施するアンケート調査やこれまでの進捗状況について子ども・子育て会議に意見を伺いながら子ども・子育て支援事業計画の策定を進める。
	平成30年度	事業効果	
		判断理由	
		実績値を踏まえた今後の方針	
		今後の方針の理由及び今後の予定	
	平成31年度	事業効果	
		判断理由	
		実績値を踏まえた今後の方針	
		今後の方針の理由及び今後の予定	

第四次実施計画事業シート（平成29年度事務事業評価）

新規・継続	継続	主要事業	×	事業コード	1020108
-------	----	------	---	-------	---------



【継続】の場合の区分	継続
------------	----

部等名	課等名	班等名
健康福祉部	子育て支援課	子育て支援班

事業(予算)名	病児・病後児保育事業
---------	------------

総合計画体系	施策の大綱	第1章 手をつなぎ、みんなで目指す、明るく元気なまち						
	施策	施策2 次代を担う子どもの成長と仕事と子育ての両立を支援する児童福祉の充実						
	施策の展開	(1) 子どもが健やかに生まれ育つための環境づくりの推進						
予算科目	会計	一般	款	3	項	2	目	1
関連計画・根拠法令等	児童福祉法, 子ども・子育て支援法							
事業期間	開始年度	開始する理由			終了予定年度	終了する理由		
	H26				—			

事業の概要	現状(課題・ニーズ)	子どもが病気でも仕事をしなければならないなど、子育てに対する親の不安感や負担感が増大しているため、安心して仕事をしながら子育てができる子育て支援サービスが求められている。						
	対象(誰・何を)	市民						
	事業内容(課題・ニーズの解決策)	保護者が就労している場合等において、子どもが病気の際に自宅での保育が困難な場合の保育需要に対応するため、病院において病気の児童を一時的に保育するほか、保育中に体調不良となった児童への緊急対応を行い、安心して子育てができる環境を整備し、もって児童の福祉の向上を図ることを目的とする。						
	事業手法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理者制度 <input type="checkbox"/> PFI <input type="checkbox"/> その他の民間活用 ()						
	事業手法選択の理由	クリニックに委託することで、安定した事業の運営が見込めるため						
	協働の取組	無	協働の取組内容					

指標	単位	実績値	目標値		指標として設定する理由	
		29年度	30年度	31年度		32年度
利用登録人数	人	195	190	197	204	利用登録人数を把握するため
利用件数	件	441	397	407	417	利用件数を把握するため
後期基本計画における指標	単位	実績値 26年度	目標値 32年度	指標(後期基本計画)の達成に寄与する理由		
保育所待機児童数	人	83	0	指標の達成に直接寄与するものではないが、子育てしやすい環境の整備により街づくりの目標である「手をつなぎ、みんなで目指す、明るく元気なまち」の達成に寄与するものである		
放課後児童クラブ設置数	箇所	5	8	指標の達成に直接寄与するものではないが、子育てしやすい環境の整備により街づくりの目標である「手をつなぎ、みんなで目指す、明るく元気なまち」の達成に寄与するものである		
総合戦略における指標等	単位	基準値 (年度)	目標値 31年度	区分	指標又は重要業績評価指標(KPI)の達成に寄与する理由	
		()				
		()				
		()				

事業(予算)名		部等名	課等名		班等名			
病児・病後児保育事業		健康福祉部	子育て支援課		子育て支援班			
指標	単位	29年度(第三次実施計画)		30年度		31年度		
		目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値	
第四次実施計画	利用登録人数	人	—	—	190		197	
	利用件数	件	—	—	397		407	
			—	—	—	—	—	
第三次実施計画	活動指標*	病児病後児施設数	施設	1	1	—	—	—
				—	—	—	—	—
				—	—	—	—	—
	成果指標*	利用者数	人/年	400	441	—	—	—
				—	—	—	—	—
				—	—	—	—	—

* 活動指標:事務事業の活動量を表す指標

* 成果指標:達成度を表す指標

評価	平成29年度	事業効果	非常に効果的であった
		判断理由	子どもが病氣中、集団生活や家庭での保育が困難なときに需要があったと考える。
		実績値を踏まえた今後の方針	事業の継続
		今後の方針の理由及び今後の予定	多くの市民に利用登録をしてもらえるよう、ホームページやチラシ等で事業の周知に努める。
	平成30年度	事業効果	
		判断理由	
		実績値を踏まえた今後の方針	
		今後の方針の理由及び今後の予定	
	平成31年度	事業効果	
		判断理由	
		実績値を踏まえた今後の方針	
		今後の方針の理由及び今後の予定	

第四次実施計画事業シート（平成29年度事務事業評価）

新規・継続	継続	主要事業	×	事業コード	1020108
-------	----	------	---	-------	---------



【継続】の場合の区分	継続
------------	----

部等名	課等名	班等名
健康福祉部	子育て支援課	子育て支援班

事業(予算)名	利用者支援事業
---------	---------

総合計画体系	施策の大綱	第1章 手をつなぎ、みんなで目指す、明るく元気なまち						
	施策	施策2 次代を担う子どもの成長と仕事と子育ての両立を支援する児童福祉の充実						
	施策の展開	(1) 子どもが健やかに生まれ育つための環境づくりの推進						
予算科目	会計	一般	款	3	項	2	目	1
関連計画・根拠法令等	子ども・子育て支援法							
事業期間	開始年度	開始する理由			終了予定年度	終了する理由		
	H27				—			

事業の概要	現状(課題・ニーズ)	核家族化が進み、子育ての孤立から不安を抱く家庭が増えており、子どもや子どものいる家庭を地域全体が支える仕組みの構築が求められている。						
	対象(誰・何を)	子育て世帯・妊産婦等						
	事業内容(課題・ニーズの解決策)	子ども・子育て支援法に基づき、子育て支援の情報提供及び必要に応じ相談・助言等を行うとともに、関係機関との連絡調整等を行う。						
	事業手法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理者制度 <input type="checkbox"/> PFI <input type="checkbox"/> その他の民間活用 ()						
	事業手法選択の理由	こども館において直営で事業を行うことで、利用者の利便性の向上が期待できるため。						
	協働の取組	無	協働の取組内容					

指標	単位	実績値		目標値		指標として設定する理由
		29年度	30年度	31年度	32年度	
相談日	日	240	244	244	243	年間の相談実施日数を把握するため
後期基本計画における指標	単位	実績値26年度	目標値32年度	指標(後期基本計画)の達成に寄与する理由		
保育所待機児童数	人	83	0	指標の達成に直接寄与するものではないが、子育てしやすい環境の整備により街づくりの目標である「手をつなぎ、みんなで目指す、明るく元気なまち」の達成に寄与するものである		
放課後児童クラブ設置数	箇所	5	8	指標の達成に直接寄与するものではないが、子育てしやすい環境の整備により街づくりの目標である「手をつなぎ、みんなで目指す、明るく元気なまち」の達成に寄与するものである		
総合戦略における指標等	単位	基準値(年度)	目標値31年度	区分	指標又は重要業績評価指標(KPI)の達成に寄与する理由	
		()				
		()				
		()				

事業(予算)名	部等名	課等名	班等名
利用者支援事業	健康福祉部	子育て支援課	子育て支援班

指標	単位	29年度(第三次実施計画)		30年度		31年度			
		目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値		
第四次実施計画	相談日	日	—	—	244		244		
			—	—	—	—	—	—	
			—	—	—	—	—	—	
第三次実施計画	活動指標*	相談日	日	240	240	—	—	—	—
				—	—	—	—	—	—
				—	—	—	—	—	—
	成果指標*	相談日	日	240	240	—	—	—	—
				—	—	—	—	—	—
				—	—	—	—	—	—

* 活動指標:事務事業の活動量を表す指標 * 成果指標:達成度を表す指標

評価	平成29年度	事業効果	相当程度効果があった
		判断理由	親子の身近な場所で事業を行うことで、親子にとって利用しやすくなっていると考ええる。
		実績値を踏まえた今後の方針	事業の継続
		今後の方針の理由及び今後の予定	各種情報の収集に努める。 連携機関に詳細な事業説明をして、円滑に事業を行えるような環境を整える。
	平成30年度	事業効果	
		判断理由	
		実績値を踏まえた今後の方針	
		今後の方針の理由及び今後の予定	
	平成31年度	事業効果	
		判断理由	
		実績値を踏まえた今後の方針	
		今後の方針の理由及び今後の予定	

第四次実施計画事業シート（平成29年度事務事業評価）

新規・継続	継続	主要事業	×	事業コード	1020208
-------	----	------	---	-------	---------



【継続】の場合の区分	拡大
------------	----

部等名	課等名	班等名
健康福祉部	子育て支援課	児童家庭班

事業(予算)名	児童福祉総務事業
---------	----------

総合計画体系	施策の大綱	第1章 手をつなぎ、みんなで目指す、明るく元気なまち						
	施策	施策2 次代を担う子どもの成長と仕事と子育ての両立を支援する児童福祉の充実						
	施策の展開	(2) 子育て支援の充実						
予算科目	会計	一般	款	3	項	2	目	1
関連計画・根拠法令等	子育てワンストップサービスの導入に向けた検討について(依頼) 内閣府							
事業期間	開始年度	開始する理由			終了予定年度	終了する理由		
	H29				—			

事業の概要	現状(課題・ニーズ)	子育て世帯の申請等手続きにおいて、選択肢が少ない。						
	対象(誰・何を)	子育て世帯等						
	事業内容(課題・ニーズの解決策)	子育て世帯の負担軽減を図るため、子育て関連の申請等手続き(児童手当・児童扶養手当各種手続き子育て支援課 保育施設利用手続き子ども課 妊娠の届出健康推進課)にマイナンバーカードを用いてオンラインで手続きが行えるようにする。						
	事業手法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理者制度 <input type="checkbox"/> PFI <input type="checkbox"/> その他の民間活用 ()						
	事業手法選択の理由	システム等の経費であるため						
	協働の取組	無	協働の取組内容					

指標	単位	実績値	目標値			指標として設定する理由
		29年度	30年度	31年度	32年度	
子育てOSS利用者	件	0	30	50	100	利用者数により本事業の効果を客観的に把握するため
後期基本計画における指標	単位	実績値26年度	目標値32年度	指標(後期基本計画)の達成に寄与する理由		
保育所待機児童数	人	83	0	指標の達成に直接寄与するものではないが、子育てしやすい環境の整備により街づくりの目標である「手をつなぎ、みんなで目指す、明るく元気なまち」の達成に寄与するものである		
放課後児童クラブ設置数	箇所	5	8	指標の達成に直接寄与するものではないが、子育てしやすい環境の整備により街づくりの目標である「手をつなぎ、みんなで目指す、明るく元気なまち」の達成に寄与するものである		
総合戦略における指標等	単位	基準値(年度)	目標値31年度	区分	指標又は重要業績評価指標(KPI)の達成に寄与する理由	
		()				
		()				
		()				

事業(予算)名		部等名	課等名		班等名			
児童福祉総務事業		健康福祉部	子育て支援課		児童家庭班			
指標	単位	29年度(第三次実施計画)		30年度		31年度		
		目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値	
第四次実施計画	子育てOSS利用者	件	—	—	30		50	
			—	—	—	—	—	
			—	—	—	—	—	
第三次実施計画	活動指標*	児童手当受給資格者数	世帯	3,400	3,393	—	—	—
				—	—	—	—	—
				—	—	—	—	—
	成果指標*	受給延べ児童数	人	70,000	67,941	—	—	—
				—	—	—	—	—
				—	—	—	—	—

* 活動指標:事務事業の活動量を表す指標

* 成果指標:達成度を表す指標

評価	平成29年度	事業効果	効果がなかった
		判断理由	子育てワンストップサービスを利用した申請者が0人だったため。
		実績値を踏まえた今後の方針	事業の継続
		今後の方針の理由及び今後の予定	29年度については申請期間が一月だったことと、申請のメインとなる児童手当の現況届の時期ではなかったため、申請者が0人だった。しかし、30年度は一年間申請期間があり、現況届もあるため、住民へ制度を周知し、利用者の増加に努める。
	平成30年度	事業効果	
		判断理由	
		実績値を踏まえた今後の方針	
		今後の方針の理由及び今後の予定	
	平成31年度	事業効果	
		判断理由	
		実績値を踏まえた今後の方針	
		今後の方針の理由及び今後の予定	

第四次実施計画事業シート（平成29年度事務事業評価）

新規・継続	継続	主要事業	×	事業コード	1020308
-------	----	------	---	-------	---------



【継続】の場合の区分	拡大
------------	----

部等名	課等名	班等名
健康福祉部	子育て支援課	子育て支援班

事業(予算)名	放課後児童健全育成運営事業
---------	---------------

総合計画体系	施策の大綱	第1章 手をつなぎ、みんなで目指す、明るく元気なまち						
	施策	施策2 次代を担う子どもの成長と仕事と子育ての両立を支援する児童福祉の充実						
	施策の展開	(3) 保育サービスの充実						
予算科目	会計	一般	款	3	項	2	目	1
関連計画・根拠法令等	児童福祉法, 子ども・子育て支援法							
事業期間	開始年度	開始する理由			終了予定年度	終了する理由		
	—				—			

事業の概要	現状(課題・ニーズ)	就労形態の多様化に伴い、開所時間の延長や土曜日開所を希望する家庭が増えている。						
	対象(誰・何を)	市内小学校に通う児童、放課後児童健全育成事業を実施している市内民間事業者						
	事業内容(課題・ニーズの解決策)	学童クラブの運営委託並びに放課後児童健全育成事業を実施している市内民間事業者の運営に対する補助						
	事業手法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理者制度 <input type="checkbox"/> PFI <input type="checkbox"/> その他の民間活用 ()						
	事業手法選択の理由	各運営委員会や社会福祉法人に委託することで、それぞれの特色を出し、多様化するニーズに対応できるため。						
	協働の取組	有	協働の取組内容	学童クラブに通う保護者で組織する運営委員会に対し運営を委託し、児童の健全育成に努めている。				

指標	単位	実績値	目標値			指標として設定する理由
		29年度	30年度	31年度	32年度	
放課後児童クラブ入所率	%	68.3	71	74	77	入所率により本事業の効果を客観的に把握するため(定員に対する入所率)
後期基本計画における指標	単位	実績値26年度	目標値32年度	指標(後期基本計画)の達成に寄与する理由		
保育所待機児童数	人	83	0	指標の達成に直接寄与するものではないが、子育てしやすい環境の整備により街づくりの目標である「手をつなぎ、みんなで目指す、明るく元気なまち」の達成に寄与するものである		
放課後児童クラブ設置数	箇所	5	8	本事業において放課後児童健全育成事業を実施しているため		
総合戦略における指標等	単位	基準値(年度)	目標値31年度	区分	指標又は重要業績評価指標(KPI)の達成に寄与する理由	
		()				
		()				
		()				

事業(予算)名	部等名	課等名	班等名
放課後児童健全育成運営事業	健康福祉部	子育て支援課	子育て支援班

指標	単位	29年度(第三次実施計画)		30年度		31年度			
		目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値		
第四次実施計画	放課後児童クラブ入所率	%	—	—	71		74		
			—	—	—	—	—	—	
			—	—	—	—	—	—	
第三次実施計画	活動指標*	学童クラブ運営委託	施設	7	7	—	—	—	—
				—	—	—	—	—	—
				—	—	—	—	—	—
	成果指標*	入所児童数月平均	人	222	391	—	—	—	—
				—	—	—	—	—	—
				—	—	—	—	—	—

* 活動指標:事務事業の活動量を表す指標 * 成果指標:達成度を表す指標

評価	平成29年度	事業効果	非常に効果的であった
		判断理由	学童クラブの入所児童数月平均は、目標値を大きく超えており、学童クラブを多くの家庭が利用しているため。
		実績値を踏まえた今後の方針	事業の継続
		今後の方針の理由及び今後の予定	子どもの数は年々減少傾向にあるが、就学前児童の保育需要が高まっており、保育園・こども園に入園している児童が多くなっていることに比例し、小学校入学に際し、学童クラブを利用する児童が増加していることを見ても市民ニーズが高い事業であることから、引き続き、放課後児童健全育成事業を実施する。
	平成30年度	事業効果	
		判断理由	
		実績値を踏まえた今後の方針	
		今後の方針の理由及び今後の予定	
	平成31年度	事業効果	
		判断理由	
		実績値を踏まえた今後の方針	
		今後の方針の理由及び今後の予定	

第四次実施計画事業シート（平成29年度事務事業評価）

新規・継続	継続	主要事業	×	事業コード	1020408
-------	----	------	---	-------	---------



【継続】の場合の区分	拡大
------------	----

部等名	課等名	班等名
健康福祉部	子育て支援課	児童家庭班

事業(予算)名	ひとり親等福祉総務事業
---------	-------------

総合計画体系	施策の大綱	第1章 手をつなぎ, みんなで目指す, 明るく元気なまち						
	施策	施策2 次代を担う子どもの成長と仕事と子育ての両立を支援する児童福祉の充実						
	施策の展開	(4) ひとり親家庭への支援の拡充						
予算科目	会計	一般	款	3	項	2	目	3
関連計画・根拠法令等	児童扶養手当法							
事業期間	開始年度	開始する理由			終了予定年度	終了する理由		
	不明				—			

事業の概要	現状(課題・ニーズ)	ひとり親(母子・父子)家庭の福祉に係る関係経費を計上し, 全体的事務を処理する。						
	対象(誰・何を)	ひとり親(母子・父子)家庭						
	事業内容(課題・ニーズの解決策)	ひとり親(母子・父子)家庭の福祉に係る関係経費(児童扶養手当支給事業, ひとり親家庭等医療費等助成事業, ひとり親家庭就労支援事業)を計上し, 全体的事務を処理する。契約更新の為システムの使用料, 保守料が増大した。						
	事業手法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理者制度 <input type="checkbox"/> PFI <input type="checkbox"/> その他の民間活用 ()						
	事業手法選択の理由	システム等の経費であるため						
	協働の取組	無	協働の取組内容					

指標	単位	実績値		目標値		指標として設定する理由
		29年度	30年度	31年度	32年度	
ひとり親家庭養育者数	世帯	412	400	400	400	「ひとり親家庭への支援の拡充」の達成に寄与するものである
児童扶養手当延べ受給者数	人	4,992	5,000	5,000	5,000	「ひとり親家庭への支援の拡充」の達成に寄与するものである
後期基本計画における指標	単位	実績値26年度	目標値32年度	指標(後期基本計画)の達成に寄与する理由		
保育所待機児童数	人	83	0	指標の達成に直接寄与するものではないが, 子育てしやすい環境の整備により街づくりの目標である「手をつなぎ, みんなで目指す, 明るく元気なまち」の達成に寄与するものである		
放課後児童クラブ設置数	箇所	5	8	指標の達成に直接寄与するものではないが, 子育てしやすい環境の整備により街づくりの目標である「手をつなぎ, みんなで目指す, 明るく元気なまち」の達成に寄与するものである		
総合戦略における指標等	単位	基準値(年度)	目標値31年度	区分	指標又は重要業績評価指標(KPI)の達成に寄与する理由	
		()				
		()				
		()				

事業(予算)名		部等名	課等名		班等名			
ひとり親等福祉総務事業		健康福祉部	子育て支援課		児童家庭班			
指標	単位	29年度(第三次実施計画)		30年度		31年度		
		目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値	
第四次実施計画	ひとり親家庭養育者数	世帯	—	—	400		400	
	児童扶養手当延べ受給者数	人	—	—	5,000		5,000	
			—	—	—	—	—	
第三次実施計画	活動指標*	ひとり親家庭・養育者数	世帯	400	391	—	—	—
				—	—	—	—	—
				—	—	—	—	—
	成果指標*	児童扶養手当延べ受給者数	人	5,000	4,907	—	—	—
				—	—	—	—	—
				—	—	—	—	—

* 活動指標:事務事業の活動量を表す指標

* 成果指標:達成度を表す指標

評価	平成29年度	事業効果	効果があった
		判断理由	29年度の児童扶養手当等の事業に関し、システム等により手当額の計算や支払時における業務を効率的に事業を実施できたため。
		実績値を踏まえた今後の方針	事業の継続
		今後の方針の理由及び今後の予定	児童扶養手当法に基づく事業や、その他ひとり親支援の事業の効率的な実施のためには、システムは必要不可欠であり、今後も事業の継続をする必要がある。
	平成30年度	事業効果	
		判断理由	
		実績値を踏まえた今後の方針	
		今後の方針の理由及び今後の予定	
	平成31年度	事業効果	
		判断理由	
		実績値を踏まえた今後の方針	
		今後の方針の理由及び今後の予定	